

2022（令和4）年度 福岡女子大学 一般選抜個別学力検査

[前期日程試験問題]

〔環境科学科〕

数 学

【 90 分 】

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は5ページから13ページにあります。問題は全部で**5題**です。
- 3 解答用紙には裏にも解答欄があります。
- 4 問題の小間がある場合は、(1), (2), (3), …のように小間番号を各自で解答用紙に明記してください。
- 5 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6 試験開始と同時に解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入してください。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

1 定数 a, b に対し, 3 つの 2 次方程式

$$x^2 - (a+2)x + 2a = 0 \quad \dots \quad (1)$$

$$x^2 + (4-b)x - 4b = 0 \quad \dots \quad (2)$$

$$x^2 + (6b-3a)x - 18ab = 0 \quad \dots \quad (3)$$

の解の集合をそれぞれ A, B, C とする. 集合 A, B, C の共通部分 $A \cap B \cap C$ の要素が正の整数 m 1 つのみで $A \cap B \cap C = \{m\}$ と表されるとき, 以下の間に答えなさい.

(1) 定数 a, b の値を求めなさい. また, 集合 A, B, C をそれぞれ要素を書き並べて表しなさい.

(2) $m^a < \left(\frac{3}{2}\right)^n < m^b$ を満たす整数 n をすべて求めなさい. ただし, $\log_2 3 = 1.6$ とする.

(下書き用紙)

試験問題は次に続く。

2 複素数平面上の 3 点 A,B,C を表す複素数をそれぞれ

$$z_1 = 2 + i, z_2 = 1, z_3 = 2i$$

とするとき、以下の間に答えなさい。

(1) $\triangle ABC$ の重心 G を表す複素数 g を求めなさい。

(2) 点 A,B,C をそれぞれ点 G を中心に $\frac{\pi}{4}$ だけ回転した点を表す複素数 w_1, w_2, w_3 を求めなさい。

(下書き用紙)

試験問題は次に続く。

- 3 一辺の長さが 2 の正三角形 OPQ がある. 線分 OP, PQ, QO の中点をそれぞれ A, B, C とする. また, 線分 PA, AB, BC を $t : 1 - t$ に内分する点をそれぞれ L, M, N とする. ただし, $0 < t < 1$ とする.

ここで, 正三角形 OPQ の点 O, P, Q がすべて重なるように AB, BC, CA を折り曲げ正四面体 OABC を作成する.

以下の間に答えなさい.

- (1) 正三角形 OPQ において, ベクトル \overrightarrow{OP} を \vec{p} , ベクトル \overrightarrow{OQ} を \vec{q} とする. 正三角形 OPQ におけるベクトル \overrightarrow{LM} をベクトル \vec{p}, \vec{q} および t で表しなさい.
- (2) 正三角形 OPQ において, 点 L, M, N が一直線上にあるとき, t の値を求めなさい.
- (3) 正四面体 OABC において, ベクトル \overrightarrow{OA} を \vec{a} , ベクトル \overrightarrow{OB} を \vec{b} , ベクトル \overrightarrow{OC} を \vec{c} とする. 正四面体 OABC におけるベクトル \overrightarrow{LN} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}, t$ で表しなさい.
- (4) 正四面体 OABC において, $|\overrightarrow{LN}|$ の最小値とそのときの t の値を求めなさい.

(下書き用紙)

試験問題は次に続く。

4 袋 A には赤玉が 3 個、白玉が 2 個入っている。袋 B には赤玉が 2 個、白玉が 3 個入っている。最初に袋 A から玉を 3 個取り出す。次に、取り出した玉を袋 B に入れてよく混ぜる。この状態での袋 B を改めて袋 B' と呼ぶことにする。そして袋 B' から玉を 3 個取り出す。このとき、以下の間に答えなさい。

- (1) 赤玉が 3 個、白玉が 5 個入っている袋から、玉を 3 個取り出す。取り出した玉のうち、赤玉の数が 2 個となる確率を求めなさい。
- (2) 袋 A から取り出した玉のうち、赤玉の数が 1 個となる確率 p_1 、2 個となる確率 p_2 、3 個となる確率 p_3 をそれぞれ求めなさい。
- (3) 袋 B' から取り出した玉のうち、赤玉の数が 2 個となる確率を求めなさい。
- (4) 袋 B' から取り出した玉のうち、赤玉の数が 2 個であったとき、袋 A から取り出した玉のうち、赤玉の数が 2 個であった条件付き確率を求めなさい。

(下書き用紙)

試験問題は次に続く。

5 0 以上の整数 n に対して,

$$I_n = \int_1^e \frac{(\log x)^n}{x^2} dx$$

とするとき, 以下の間に答えなさい. ただし, $\log x$ は自然対数である.

(1) I_0 および I_1 の値を求めなさい.

(2) $n \geq 1$ のとき, I_n を n と I_{n-1} を用いて表しなさい.

(3) 0 以上の整数 n に対して, I_n は

$$I_n = \left(1 - \frac{1}{e} \sum_{s=0}^n \frac{1}{s!} \right) n!$$

となることを数学的帰納法により示しなさい.

(4) I_4 の値を求めなさい.